

巻末資料

東広島市環境基本計画の取り組み状況に 関するパブリックコメント実施結果

(平成 25 年度に実施された取り組みについて)

<一覧に掲載している取り組みについて>

この一覧では平成 26 年 6 月から 7 月に実施したパブリックコメントで公表した、平成 25 年度に市内で行われた環境保全に関する取り組みを掲載しています。また、これらの取り組みに対して、パブリックコメントと東広島市環境審議会でいただいた意見や提言を併せて掲載しました。

本市では、毎年度 6 月から 7 月頃にかけて、前年度に市内で実施された環境保全に関する取り組みに対する意見や提言などをパブリックコメントや東広島市環境審議会で行うこととしています。いただいた意見などは、今後の環境施策に反映させていくことにしています。

1 人との関わりが深い自然環境の保全

取組主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○農地パトロール（利用状況調査）事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要活用農地（83.6ha）の調査及び指導を行いました。 ・耕作放棄地については平成 24 年度（73.4ha）と比較して平成 25 年度（73.9ha）は、0.5ha 増加しました。 ・水田台帳の不作付地についても調査を行い、11 地域において新規就農者等に斡旋できる候補地を把握できました。 ・平成 26 年 3 月に農地に復元することが困難な遊休農地の所有者約 100 人にハガキにより土地の活用についての意向調査を行いました。 	<p>農業従事者の高齢化、後継者不足等の理由により耕作放棄地が増加している。その対策として、平成 26 年度から始まっている広島県農地中間管理事業を活用したり、農地の斡旋等について積極的に周知し、利用権の設定等により農地の保全を図る。</p>
	<p>○農林水産物販路拡大推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、東広島ブランド推奨マーク使用者及び地産地消応援店認定店の登録を行い、農林水産物の消費拡大、地産地消の推進を行いました。 H25 認定数：5 件、累計 76 件 ・3 月 1 日に地産地消フェスティバルを開催。春の西条・醸華町まつりとの同時開催及びひとくふう発見伝の公開収録により、集客が増加しました。 ・地域イベントで東広島産農林水産物の PR を行いました。 	<p>引き続き、ブランドマークやイベント等による地元産農林水産物の PR を行い、販路拡大及び地産地消を推進する。</p>
	<p>○漁場環境保全創造事業（海底清掃）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安芸津湾大芝島南側のエリアを、安芸津漁協に委託し、海底のゴミを除去しました。 ・2 月 3 日から計 12 日間かけて、3.0 km²のエリアの海底を清掃し、ビニール等のゴミを除去しました。 	<p>3 年間（H24～26）の国の事業採択を受けていた。平成 26 年度の国予算の減額であったが、平成 27 年度も引き続き実施予定。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>平成 20 年度から 11.9ha 減ってはいるが、新たな耕作放棄地が増えて、トータルとしては増加しているようである。</p>	<p>農地の荒廃が増加し農村部の環境が悪くなっている。現在の農業政策は消費者に安い農作物を供給する政策であり、平均の農業所得及び法人等の労働賃金は時給 800 円程度でこれでは若い後継者は生活ができないので若者は農業から離れて行き、農地は益々荒廃する。</p>	<p>農業委員会</p>
		<p>農林水産課</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○環境保全型農業直接支払対策事業 等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコファーマー制度 認定件数：91 件（H26.3.31 現在） 新規認定件数 H25：15 件 （内、11 件は、振興作物の栽培に取り組んでいるJA広島中央野菜振興協議会の構成員が認定を追加で受けたことにより、認定件数が急増しました。） ・環境保全型農業直接支払対策事業 H25 19 件、10,447a（内、3 件は法人） 	<p>取り組み件数の増加に向けて、引き続き制度のPRを行う。</p>
市民	<p>○平成 25 年度広島大学生物生産学部新入生オリエンテーションDAYキャンプ林野作業 森林整備（除伐作業、搬出材のチップ化作業）と指導を行いました。また、スタッフのみで炭焼きを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：4 月 20 日 ・開催場所：東広島市憩いの森公園 ・参加者数：学生・大学関係者160人、スタッフ10人 計170人 	
	<p>○うどんづくり 1・2 年生を対象に、パワーポイントで、地球温暖化・地産地消等の環境学習を行い、地産小麦粉を使ったうどん作り体験後、全校児童が試食しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11 月 14 日～15 日 ・開催場所：乃美尾ふれあい館・乃美尾小学校 ・参加者：全校児童・先生（97 名+17 名） 	
	<p>○第 8 回エコクッキング 地産小麦を使ったクッキーや保温ジャガイモを作りました（熱と、水を大切に）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7 月 10 日 ・開催場所：板城西小学校 ・対象者：1～3 年生（児童・先生 33 名+13 名） 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		農林水産課
		西条・山と水の 環境機構
		エコINNくろせ

取組主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○地産地消の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑ちょうちんの普及すなわち、地産地消の推進 ・ 東広島商工会でのコメカラ販売などに参加 ・ エコ箸を店内で使ったり、地元の食材（安芸津の丸赤じゃがいも）を使用したりしています。 	
	<p>○農業体験</p> <p>古代米の田植から収穫までを体験しました（収穫した古代米で餅つき、試食会）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催場所：河戸地区（字枝田） ・ 参加者：河内西小学校高学年 15 名～20 名 	
事業者	<p>○山のグラウンドワーク（第60回～第64回の5回開催）</p> <p>(1) 森林整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雑木とエニシダ除伐：約 17,500 m² ・ 除伐材のチップ化：約 55 m³ ・ 炭の窯だし：約 35.2 kg（米袋 6 袋半） ・ ササ刈り ・ ヘルメット贈呈式 ・ 木質バイオマス講義 ・ 西条・龍王の名水見学会 <p>(2) ペレット製造</p> <p>(3) 炭焼き</p> <p>(4) 浄化実験用木炭の入替作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催場所：東広島市憩いの森公園 ・ 参加者数：述べ 844 人（企業、大学生、高校生、市民、近畿大学「東広島学」他） 	
	<p>○間伐材等を用いて木炭の製造、炭の施用</p> <p>森林組合所有の山林の間伐木を用いて木炭を製造し、山林への炭の施用を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催場所：田口森林組合 ・ 参加者数：従業員 3 人 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		串・やき鳥 くら のすけ
		草が城の里・河戸 自治協議会
		西条・山と水の 環境機構
		平原建設(株)

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
事業者	<p>○山のグラウンドワーク 林内の除伐作業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：6月2日 ・開催場所：憩いの森公園 ・参加者数：10人程度（職員） 	
	<p>○苗木の植樹や間伐による森林整備活動 民間企業や地元住民が行う森林整備活動に参加し、植樹・間伐作業の指導を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：4月27日、10月26日 ・開催場所：長寿の森（八本松町吉川） ・参加者：民間企業、地元住民等 	
	<p>○里山の活性化 シイタケ、ナメコ、ヒラタケの植苗の実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：3月8日 ・開催場所：志和堀杉坂 ・参加者数：10人 	
	<p>○里山の保存再生 竹林の整備、薪づくりワークショップ マキストーブの利用促進をはかりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：2月9日 ・開催場所：志和堀杉坂 ・参加者数：10人 	
	<p>○炭焼き・原木の伐採作業・炭出し作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炭焼き（火入れ）を実施しました。 ・山を愛する会に参加して、原木の伐採作業を行いました。 ・炭出し作業を行いました。 ・開催時期：12月～1月 ・参加者：委員（述べ16人） 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		賀茂地方森林組合
		NPO 法人志和堀DNA.NET
		入野の環境を考える委員会

② 自然とのふれあいの推進

取組主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○自然公園管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・憩いの森公園の施設の管理に間伐材を使用しました。 ・公園内を間伐して整備することにより、子どもも大人も安心して自然と触れ合える空間の確保に努めました。 	<p>公園施設の管理に継続して間伐材を使用します。</p>
市民	<p>○アクアフェスタ（第 14 回）</p> <p>「水はいのち」をテーマに源流からの発言として、イベントの中に環境の大切さを訴えました。</p> <p>ウォーターバー、アイガモレース、水のモニュメント、里川水族館、動物ふれあい広場、ヤマメのつかみどり、ホテルの幼虫展示、献血車登場、消防車登場などに加え、公衛協と協力してゴミゼロ運動を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：道の駅 ・参加人数：16,000 人 	
	<p>○ホテルまつり（志和堀）</p> <p>27 回目ホテルまつりを開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：6 月 8 日 ・開催場所：志和堀小学校グラウンド 	
事業者	<p>○山のグラウンドワーク（第 60 回～第 64 回の 5 回開催）</p> <p>(1) 森林整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑木とエニシダ除伐：約 17,500 m³ ・除伐材のチップ化：約 55 m³ ・炭の窯だし：約 35.2 kg（米袋 6 袋半） ・ササ刈り ・ヘルメット贈呈式 <p>(2) 木質バイオマス講義</p> <p>(3) 西条・龍王の名水見学会</p> <p>(4) ペレット製造</p> <p>(5) 炭焼き</p> <p>(6) 浄化実験用木炭の入替作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：東広島市憩いの森公園 ・参加者数：述べ 844 人（企業、大学、高校生、市民、近畿大学「東広島学」他） 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		都市整備課
		アクアフェスタ in 福富実行委員 会
		志和堀ホテルの 会
		西条・山と水の環 境機構

取組 主体	平成 25年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
事業者	<p>○景観環境対策</p> <p>春から秋には「サツマイモ」の栽培体験に活用しました。</p> <p>10月31日に菜の花の種を播種、26年3月には肥料を散布し、春には満開です。</p> <p>・実施場所：館前圃場 160a</p>	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
農業に対する市民の理解は必要です。		福富物産しゃくなげ館

3 生物多様性の保全

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○文化財調査保護事業</p> <p>椋梨川においては計8回調査を行い、9月には昨年同様産卵を確認しました。(新規チップ挿入個体：8頭)</p> <p>三篠川においても、9月に初調査を行い、6頭確認しました。チップ挿入は4頭です。</p> <p>3月には、児童とその保護者を対象に、オオサンショウウオやその他の生き物について、専門家の説明を聞きながら、実際に見て、観察してもらうことにより、里山環境に対する関心を喚起し、理解を深め、環境教育に資することを目的として観察会・講演会を実施しました。(参加者55名)</p>	<p>調査データの蓄積が少ないため、今後も同様の調査を継続する。</p>
	<p>○技術的に可能な箇所に環境保全型ブロックを使用した河川整備</p> <p>環境保全型ブロックを使用した河川改良工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3河川 ・延長L=291.6m 	<p>河川規模やコスト縮減の観点から、全ての河川において環境保全型ブロックの使用は困難な状況である。</p>
	<p>○都市公園の整備</p> <p>龍王山総合公園の整備工事を継続して行いました。</p>	<p>カスミサンショウウオの保全を行うとともに、生態が観測できるような整備を行う。</p>
	<p>○農地・水保全管理支払交付金事業</p> <p>次のとおり農村環境保全活動への支援を行いました。その結果、これらの活動が行われました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同活動（農地・水路等の資源の日常の管理と農村環境の向上に資する活動）：35 地区 ・向上活動（老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等の活動）：12 地区 	<p>平成 26 年度から「多面的機能支払交付金」に制度移行・拡充される。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
	<p>オオサンショウウオは国の特別天然記念物であるが、川にせきが多数つくられており、オオサンショウウオの移動を難しくしている。関係課と協力し合って魚道を設置することを検討していただければ良いと思います。現在見ついているのは成体70 cm以上ばかりで、20～30 cmくらいのものが見つかりません。このままでは絶滅が危ぶまれます。</p>	文化課
		河川港湾課
		都市整備課
		農林水産課

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○野の花を後世に 次のことを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H25.2.25 播種分のリンドウ仮植 ・ H25.2.25 播種分のフシグロセンノウ、H24.6.10 挿芽分のカザグルマ、カワラナデシコ、ワレモコウの苗配布 ・ カザグルマ挿芽 ・ フシグロセンノウ播種 ・ ササユリ袋蒔き ・ H23.11.12 播種分約 80 球、H24.11.23 袋蒔き分約 450 球植え替え <p>・ 開催場所：戸野地域センター</p> <p>・ 参加者：10 人</p> <p>・ 開催回数：年 5 回</p>	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>農業に対する市民の理解は必要です。</p>		<p>ふれあいの里 戸野</p>

4 市街地の保全と整備・創出

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○都市公園の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東広島運動公園の都市計画決定の変更、事業認可の変更を行い、拡張用地の用地測量、実施設計を行いました。 ・引き続き龍王山総合公園の整備工事を行いました。 ・街区公園として吉土実公園、かつえ坂にここに第 2 公園を整備しました。 ・(仮称) 諏訪公園の測量設計を実施しました。 	<p>引き続き、バランスに配慮して公園の設置を行います。</p>
	<p>○都市公園管理事業</p> <p>広報紙、パンフレット、FMひがしひろしま、ホームページ等により、情報提供を行いました。</p>	<p>住民自治協議会と連携して公園里親制度の普及を図ります。</p>
	<p>本庁舎については、平成 25 年度中に外構工事が完了し、来客用駐車場部分にも一部モデル的に植栽を行いました。</p> <p>本館・北館・公用車車庫については、継続して緑化を実施しました。</p>	<p>引き続き植栽の管理を行う。</p>
	<p>○地区計画による緑化推進</p> <p>以下の 2 地区について地区計画を決定し、壁面・柱の位置の制限及び垣・柵の構造の制限を定めることで民有地等の緑化を推進しました。</p> <p>①寺家地区土地区画整理事業区域における「寺家地区土地区画整理区域地区計画」</p> <p>②八本松原地区における「八本松原地区地区計画」</p>	<p>地区計画制度の活用による民有地等の緑化推進を継続する。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		都市整備課
<p>住民自治協議会の立場で言うと、すでに市の情報サイトを通じて情報提供をしている。これから、情報サイトとも連携をしていけばいいのではないか。</p>		都市整備課
		管財課
	<p>○都市環境 住民自治協議会でまちづくりを考えています。寺西地域はたくさんの大きな事業が進んでいます。寺家駅の新設や区画整理事業、産業団地、道の駅構想、道路寺家中央線、地区計画などありますが、これからの事業はすべてに環境をキーワードに事業推進は図るべきと考えます。20年後のまちづくりを念頭においた事業計画でなくては、子供たちに託してはいけないと思っています。</p>	都市計画課

取組主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○緑化推進事業</p> <p>森林学習や植樹祭など 12 回の行事を通じてみどりの少年団員の育成を行いました。</p> <p><活動内容></p> <p>1 回…奉仕活動（清掃活動）、2 回…地元植樹祭、卒入団式リハーサル、3 回…卒入団式、4 回…街頭緑化募金、5 回…「山の日」イベント、6 回…サマーキャンプ準備、7 回…サマーキャンプ(新地町みどりの少年団（福島）と交流)</p> <p>8 回…卒団記念行事、9 回…少年団の森整備、10 回…自然学習、11 回…市民環境緑化植樹祭、12 回…もちつき体験学習</p> <p>・24 名の卒団者に対して、26 名の入団者を迎えることができた。</p> <p>⇒ 現団員数：68 名</p>	<p>今後も事業を継続していく。</p>
	<p>○公衆衛生推進協議会が実施する花いっぱい運動の支援</p> <p>東広島市公衆衛生推進協議会は、10 支部・46 地区・約 1,000 人（その内、環境保全監視員 92 人）で構成されています。支部・地区が実施する花いっぱい運動に対して補助金を通じて支援を行っています。また、全市域で取り組むべき事業を選定し展開するとともに、その他の有効な啓発を検討しています。</p> <p>1 共通事業</p> <p>東広島市公衆衛生推進協議会の組織・活動・募金</p> <p>2 各支部での取組事業</p> <p>花いっぱい活動、水辺教室、健康学習活動など地区独自の活動を展開</p>	<p>廃棄物対策課は、東広島市公衆衛生推進協議会の事務局をしており、自ら活動するものではない。東広島市公衆衛生推進協議会は、住民自治協議会の設立に伴い、環境部会等と一体的に活動又は外部団体として活動しており、住民自治協議会や地区の公衆衛生推進協議会の自主性を尊重している。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>住民自治協議会の中でも、先進的に取り組んでいるところもあれば、まだ取り組んでいないところもある。まだ取り組みが進んでいないところに対しては、市が後押しするようなこともしてほしい。</p>		<p>農林水産課</p>
		<p>廃棄物対策課</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○花いっぱい運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(6月10日開催分) 講師の先生から季節の花の植え込み方やその花に合った水のやり方など、指導を受けました。また、プランターに植え込みました。 それらを、希望の家、皆の目にとまるところ、公的機関に置きました。 (春の花はペチニア、プランタン90個、花270株、一つのプランターに3株植えました。) ・(11月25日開催分) 同上 (秋の花はビオラ、プランタン92個 花368株、一つのプランターに4株植えました。) ・開催場所：中央生涯学習センター ・参加者：のべ63人 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		西条市街地地区 社会福祉協議会

5 歴史・文化的資源と歴史的な町並みの保全・活用

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○（仮称）安芸国分寺歴史公園の整備 史跡隣接地に計画した展望テラスについては、11月27日に実施した整備工事の入札が不調に終わり、年度内に工事発注ができなくなったため、26年度に実施することとしました。</p> <p>歴史公園駐車場整備については、起業地の地形測量・設計業務を実施しましたが、起業地（2筆のうち1筆）において、相続が生じ、相続者間で持分について紛争が起きたことにより年度内に用地取得ができず、工事着手に至りませんでした。</p>	<p>相続に係る紛争は3月末に解決したため、用地取得ならびに駐車場整備工事・展望テラス整備工事を平成26年度に実施します。</p>
	<p>○生涯大学システム運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習メニューブック 環境に関するイベント情報等を掲載した学習メニューブックを作成し、生涯学習センター等で市民に提供しました（年2回）。 ・生涯学習まちづくり出前講座 <ul style="list-style-type: none"> ①環境に関する講座を掲載したリーフレットを作成し、生涯学習センター等で市民に提供しました。 ②市民の申し込みにより、講師を派遣しました（出前講座の実施）。 <p>環境に関する出前講座開催件数：46件</p>	<p>継続実施</p>
	<p>○酒蔵地区、白市地区の景観形成 中心市街地活性化基本計画（H25）策定において、酒蔵地区の景観保全に関する施策展開の方向性について整理しました。</p> <p>（方向性） 「中長期的には景観保全に向けた関係者等の合意形成を図っていくこととし、短期的には市独自の助成制度を創設する。」</p>	<p>中心市街地活性化基本計画（H25）において示されている酒蔵地区の景観保全に関する施策展開の方向性に沿って、地元と協議しながら具体的な維持・保全方針について検討する。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		文化課
<p>住民自治協議会の中でも、先進的に取り組んでいるところもあれば、まだ取り組んでいないところもある。まだ取り組みが進んでいないところに対しては、市が後押しするようなこともしてほしい。</p>		生涯学習課
	<p>○都市環境 住民自治協議会でまちづくりを考えています。寺西地域はたくさんの大きな事業が進んでいます。寺家駅の新設や区画整理事業、産業団地、道の駅構想、道路寺家中央線、地区計画などありますが、これからの事業はすべてに環境をキーワードに事業推進は図るべきと考えます。20年後のまちづくりを念頭においた事業計画でなくては、子供たちの託してはいけないと思っています。</p>	都市計画課

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○古民家再生プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茅葺き屋根の葺きかえ体験 空き家の茅葺き民家再生プロジェクトの一環で、石井元春氏の指導の下、学生中心で屋根の葺き替えを行いました。 ・茅刈り 西中国茅葺き民家保存研究会主催の茅刈り行事に、近畿大学生約 35 名を連れて、次年度の茅葺き屋根の葺き替えのための茅刈りを実施しました。 ・活動成果発表会&餅つき 茅葺き民家再生プロジェクトの 1 年間の活動成果を、家主さんや協力して下さった一般の方へプレゼンしました。 開催場所：豊栄町能良、志和町志和堀 開催回数：年 3 回 参加者：学生・一般（約 120 人） 	
	<p>○用水路見学</p> <p>乃美尾用水路の生い立ち、役割、水の大切さを学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：9 月 20 日 ・開催場所：乃美尾用水路、土地改良碑、井堰 ・参加者数：4 年生（児童・先生 15 名+4 名） 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		近畿大学工学部 市川 尚紀 氏
		エコINNくろせ

6 潤いある市街地景観の創出

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
	掲載取り組みなし	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
	<p>○都市環境</p> <p>住民自治協議会でまちづくりを考えています。寺西地域はたくさんの大きな事業が進んでいます。寺家駅の新設や区画整理事業、産業団地、道の駅構想、道路寺家中央線、地区計画などありますが、これからの事業はすべてに環境をキーワードに事業推進は図るべきと考えます。20年後のまちづくりを念頭においた事業計画でなくては、子供たちの託してはいけないと思っています。</p> <p>○道路</p> <p>寺家中央線や県道吉行飯田線のように高規格道路が出来ようとしています。20年30年先を考えて計画して戴きたい。まちの景観の大きな要素に街路灯と街路樹が占めています、予算のことありますが街路灯はまちのイメージにあったものと街路樹もまちの景観に重要になってきます。ぜひ、ハナミズキの街路樹で統一していただきたいと考えています。おおきな緑の木もよいですが4mを超えると凶器になると思っています。</p>	

7 健全な水質と水循環の確保

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
	<p>○下水道管路の整備</p> <p>市民生活の環境改善と公共用水域の水質保全を目的として、生活排水を適切に処理するための下水道管路の整備を実施し、快適で魅力ある住環境の整ったまちづくりを目指しました。</p> <p>下水道管路の整備を実施した結果は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道管路設計業務 8 件 ・下水道管路建設工事委託 2 件 延長 355.20m ・下水道管路建設工事 26 件 延長 10,898m ・その他業務 3 件 	<p>平成 25 年度から平成 26 年度への繰越となっている工事があるため、早期の下水道管路の整備を目指し、工事を進めていきます。</p>
市	<p>○小型浄化槽設置整備への支援</p> <p>①浄化槽設置費補助交付件数は、5人槽 268基、7人槽 100基、10人槽 9基であり、おおむね計画通りの設置数でした。</p> <p>②平成 24 年に法定検査を受けていない浄化槽（3,786基）の管理者に対し法定検査受検の指導を行うことにより、受検率の向上が図れました。</p> <p>浄化槽法第 7 条法定検査の受検対象者 621 名を対象とし、2月 24 日に浄化槽維持管理講習会を実施しました。講習会では、市作成の「分かりやすい浄化槽の維持管理の解説」等、資料を用いた講義及び（公社）広島県環境保全センターによる法定検査の流れ等に関する講演を行い、浄化槽の維持管理の必要性を広く理解してもらえものとなりました。</p>	<p>浄化槽設置補助金については、引き続き適切な事務の執行に努めるとともに、維持管理に関する周知も行っていくこととします。</p> <p>浄化槽維持管理講習会は毎年開催することとし、講演会参加者を増やす工夫（他のイベントと協賛等）を検討します。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
	<p>当地域（八本松町吉川）から東広島浄化センターまでは割合近距離と思われます。下水道整備の早期実施を望みます。</p>	<p>下水道建設課</p>
		<p>環境対策課</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○振興作物土壌改良事業ほか 市内の畜産農家から発生した家畜排せつ物等を原料としたたい肥を投入した農業者に補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度農林水産業振興事業補助金交付決定 (決定件数) 50件 (決定金額) 633,000円 (対象事業の堆肥量) 707.4t 	<p>今後も事業を継続していく。</p>
	<p>○出前講座による啓発</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「川を通じて地域の環境を学ぶ」を計8回開催しました。 2 ため池の周辺住民へ働きかけ、環境学習会を実施しました(1回)。 3 ため池付近の小学校へ働きかけ、環境学習会を実施しました(1回)。 	<p>地域への働きかけが十分ではないため、住民自治協議会の環境部会等と連携し、家庭や事業所で簡単にできる水を汚さない取り組みの紹介など、水環境保全活動の活発化を図る。</p>
	<p>○下水道の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道出前講座の開催 小学校 16校(28クラス児童 757人)を対象に下水道出前講座を行いました。 ・東広島浄化センターの見学 下水道施設の見学会について9回実施し、432人の参加がありました。 ・下水道コンクールの開催 下水道への理解を深めてもらうことを目的として、小・中学生から絵画及びポスターを、市民から標語を募集し、絵画ポスター550点、標語336点、合計886点の応募がありました。 ・環境フェアへの出展 環境フェア2013へ出展し、下水道の普及啓発活動を行いました。平成25年7月に実施し、約3,000人の来場がありました。 	<p>普及啓発活動については、今後も継続的に行う必要があります。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		<p>農林水産課 園芸センター</p>
<p>住民自治協議会の立場で言うと、すでに市の情報サイトを通じて情報提供をしている。これから、情報サイトとも連携をしていけばいいのではないか。</p>		<p>環境対策課</p>
		<p>下水道管理課</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○水質改善モデル業務 東広島市内のため池 2 箇所に底質改善材を設置し、その前後の水質及び底質検査を実施しました。 また、付近住民及び地元の小学校へ働きかけを行い、改善材の設置体験や池の生物観察、池の水の流れについての学習機会を設けました。 水質・底質については顕著な改善効果は確認されませんでした。生物観察の際には底質改善材設置前に見られなかった生物が確認されており、今後徐々に改善効果が現れることが期待されます</p>	<p>当業務から得られた結果をもとに、市民と連携しながらため池の水質改善を目指すモデルとすべく「ため池の環境調査業務」を実施します。また、地域の環境保全活動との連携も引き続き行います。</p>
	<p>○地下水データ収集 これまでに入手したデータの整理を進めました。</p>	<p>引き続きデータの整理やデータの収集を行います。</p>
	<p>○造林事業・環境貢献林整備事業 ・森林所有者に対して除伐、間伐、下刈、植栽などに要する経費の一部を補助し、実施されました。 ⇒ 造林事業補助（認定事業者への支援）：85.56ha ・放置され荒廃した人工林の再生に向けての取り組みを支援し、間伐が行われました。 ⇒ 環境貢献林整備事業補助（間伐）：28.08ha</p>	<p>今後も事業を継続していきます。</p>
	<p>○雨水利用 雨水を屋外散水及びトイレの洗浄水として使用し、節水に努めました。</p>	<p>継続して利用します。</p>
	<p>○雨水利用 本庁に関しては、雨水利用設備を設置しており、飲料用以外の水（トイレの水など）について雨水を利用しています。 雨水の利用により、水道使用量を縮減することができました。</p>	<p>引き続き、庁舎において雨水を利用します。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>住民自治協議会の中でも、先進的に取り組んでいるところもあれば、まだ取り組んでいないところもある。まだ取り組みが進んでいないところに対しては、市が後押しするようなこともしてほしい。</p>		<p>環境対策課</p>
		<p>農林水産課</p>
		<p>消防総務課</p>
		<p>管財課</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○家庭排水の敷地内循環システムの構築</p> <p>家庭で発生する全ての汚水を敷地内で衛生的に浄化处理し、循環利用する家庭汚水土壤浄化システムを改善した。過去 25 年間の実践利用の成果の一部をエコINNくろせの総会などで紹介しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：自宅、黒瀬町民文化センター ・参加者：家族 2人、一般市民約 70 名余 ・実施時期：年間通して 	
	<p>○籾殻燻炭の活用</p> <p>(1) 水稻播種（実績）</p> <p>培土 20L に対し、5L の籾ガラ燻炭を混合し使用しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：自宅苗代 ・参加者数：2 人 ・実施日：4 月 20 日 <p>(2) 万田酵素 10,000 倍液→10a/100L 散布 もみ酢液 200 倍液 →10a/100L 散布</p> <p>効果：いもち病紋枯病防除、食味向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：田圃 ・参加者数：2 人 ・実施日：8 月 12 日～13 日 <p>(3) 籾摺終了後燻炭作り</p> <p>水稻収穫後、燻炭作り開始しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：自宅横田圃 ・参加者数：1 人 ・実施時期：10 月 20 日～ <p>(4) 田圃への燻炭散布</p> <p>コンポキャストにより散布しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：田圃 ・参加者数：1 人 ・実施時期：11 月 3 日～ 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		安藤 忠男氏
		三谷 信夫氏

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
事業者	<p>○龍王山憩いの森一帯の水質・水量と土壌貯水力 定点観察調査</p> <p>龍王山の山のグラウンドワーク作業エリア付近 を流れる川や水路の水質 11 地点、土壌貯水力 3 地点の調査を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：東広島市憩いの森公園 ・参加者：広島国際学院大学工学部 竹野健次准 教授他スタッフ数名 ・開催日：5月28日、11月1日（11月1日 は水質・水量のみ） 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		西条・山と水の環境機構

8 水辺環境の保全とふれあいの創出

取組主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○道路河川維持管理作業に対する報償金の交付 道路河川維持管理作業に対する報償金を交付しました。</p> <p>(1)交付対象団体 簡易な維持管理作業を地域ぐるみの社会奉仕活動として行う団体</p> <p>(2)作業内容 ①河川法面の草刈り ②河川堆積土砂の撤去清掃</p> <p>(3)交付金額 A作業(4時間以上など) 700円/人 B作業(A作業以外) 350円/人 写真代 300円/1実績</p> <p>①延べ団体数 186団体 ②延べ作業人数 8,559人</p>	<p>継続して推進します。</p>
市民	<p>○竹炭作り 竹藪の整備。切出した竹を竹炭に。出来た竹炭を河川浄化に使用しました。また、子供たちと竹炭アート、消臭袋を作って活用しました。門松作りも実施しました。</p> <p>H23年度～H25年度3年間で、竹炭総量356kg (CO₂吸収量は、1,170kgになる)</p>	
	<p>○八本松小学校環境学習 七ツ池周辺の生物調査及び環境学習・ゴミ拾いを行いました。</p> <p>・参加者数：100人程度(小学4年生) ・開催日：10月30日</p>	
	<p>○夏の水辺教室(水生生物観察等)</p> <p>・参加者：32人 ・実施日：8月4日</p>	
	<p>○沼田川探検 沼田川に生息している魚・虫の生態調べと触れ合いを通じて学びました。</p> <p>・開催場所：沼田川 ・開催時期：7月 ・参加者：河内西小学校低学年(10名～15名)</p>	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>住民自治協議会の中でも、先進的に取り組んでいるところもあれば、まだ取り組んでいないところもある。まだ取り組みが進んでいないところに対しては、市が後押しするようなこともしてほしい。</p>		<p>維持課</p>
		<p>エコINNくろせ</p>
		<p>かっぱのおうち</p>
		<p>東広島市公衆衛生 推進協議会（黒瀬）</p>
		<p>草が城の里・河戸 自治協議会</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○沼田川探検</p> <p>小学生を対象に、沼田川を探検する授業を開催しています。授業では、まず教室で、沼田川に生息している虫や魚について写真などを使い子供たちに説明しました。その後、子供たちに沼田川へ入ってもらい様々な生物に触れ合ってもらいました。それによって、子供たちの地元の自然を愛する心を育てることを目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：沼田川 ・開催時期：7月頃 ・参加対象：河内西小学校2～3年生 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		檜山 義記氏 古田 正晴氏

9 きれいな空気や静かな環境等の保全

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○市道整備事業</p> <p>1.交差点改良（右折レーン設置箇所）実施 ：1箇所 市道武士郷曾線と一般県道下三永吉川線との交差点(田口交差点) 交差点改良と併せて、車道の増設(1車線から2車線)及び歩道の設置を実施した。</p> <p>【成果】 一般県道下三永吉川線は、東は国道375号、西は吉川工業団地、広島市方面、また、市道武士郷曾線は、北は西条、八本松方面、南は黒瀬方面への通勤、物資輸送等の車両の交通量が増え、朝夕のラッシュ時間帯を中心に激しい渋滞が生じていましたが、交差点改良で右折レーンを設けることにより、渋滞の緩和が図られました。</p> <p>交差点改良と併せて、車道の拡幅、増設による交通容量の拡大、及び歩道を設置したことにより、交通流を円滑化して、走行速度の向上を行いました。</p> <p>これにより、大気汚染、騒音、及び、CO₂排出量削減に寄与しました。</p> <p>2 道路改良実施：44路線 市道改良による、車道の拡幅 24 路線を実施します。(うち、幹線道路については車道の増設、歩道の設置を含む。) 車道の拡幅、増設による交通容量の拡大、歩道の設置等により、走行速度の改善が図られ道路における車の流れの円滑化の促進に繋がりました。これにより、大気汚染、騒音、及び、CO₂排出量削減に寄与しました。</p>	<p>さらなる交通流の円滑化のために、東広島市の状況と今後の総合計画や都市交通マスタープラン等の基本計画を踏まえた道路網の整備計画を策定し、早期に改善を図ることが課題です。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		道路建設課

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○パーク＆ライドの推進</p> <p>パーク＆ライド対象駅周辺駐車場の登録状況及び利用状況（平成 25 年度末）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録駐車場箇所数 26箇所 ・利用台数 535台 ・空き状況 155台 	<p>パーク＆ライド対象駅周辺駐車場の空き状況等の情報提供を行い、利用者の増加を目指します。</p>
	<p>○公用車管理事務</p> <p>①車検満了時に合わせ、公用車を削減しました。 平成 24 年度末 233 台 → 平成 25 年度末 227 台</p> <p>②軽自動車の割合 平成 24 年度末 59% →平成 25 年度末 59%（リース期間満了の公用車が少なかったため。）</p>	<p>買取車については、低排出性能が伴っていないものが多いため、車検満了時を見計らい、切り替えを行っていきます。</p> <p>軽自動車への切り替えについては、業務内容により、普通車が必要となることもあるので検討を行います。</p>
	<p>○野焼き防止対策（ダイオキシン対策を含む。）に関すること</p> <p>1 野焼き指導（旧市分のみ掲載）</p> <p>①苦情者から電話等により、対応した件数は50件。</p> <p>②野焼きパトロールを適宜行い、現場にて口頭指導するなど対応した。 （晴天の日・乾燥した時期に、煙を目指して野焼き現場に行き市民に口頭指導を実施。）</p> <p>2 ホームページに記事を掲載し、野焼き禁止の情報を発信しました。</p>	<p>・野焼きは消防関係（火災予防）、農林関係（農業の畦焼き）の部署とも関連があり、連携をとって野焼きは禁止されている事を周知します。</p> <p>・きれいなまちづくりキャンペーンの回覧文書の裏面に、野焼き禁止・不法投棄禁止の説明文書を掲載し周知を図っています。</p>
	<p>○悪臭防止法に係る規制地域の指定等の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境審議会への諮問・意見聴取を行いました。 ・実態調査業務委託 <p>市域のうち住居地域などを規制地域として任意に区分し、区分ごとに規制基準を設定することとなるため事前調査として強い臭気を発生する事業場等数か所において臭気指数測定を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民・事業者アンケートを実施しました（市民向け1700、事業者向け300）。回答率は市民向け37.7%、事業者向けは39.0%でした。 	<p>規制の素案を作成し、庁内各部局への内部調整・環境審議会での審議・答申を行います。また、平成 27 年度中に規制に関する告示を行うことを予定しています。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		都市計画課
		管財課
	私共の地区にどこから持って帰るのか知りませんが、廃棄物を持って帰ってそれを燃やす、黒い煙が地区を覆って困っています。	廃棄物対策課
		環境対策課

10 廃棄物の排出抑制と循環的利用の促進

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○ごみ減量化及び資源化の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 出前講座を開催 <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 32回 開催（1,361人参加） ・減量啓発DVD貸出・インターネット配信 ・広報紙への連載・ホームページ配信 2 古着古布の拠点回収 H25 約11トン回収（実績） 3 使用済小型家電の回収事業の導入を検討 国の認定事業者の認定作業が大幅に遅れているため導入実施ができませんでした。 4 広島中央環境衛生組合管内での連絡調整 新ごみ処理施設技術検討委員会で新施設の処理方式を検討するなかで、将来の組合管内での分別種の方向性について検討をし、各市町の状況を整理しました。 	<p>減量啓発活動を継続して実施します。</p> <p>早期に使用済小型家電リサイクルを実施します。</p>
	<p>○固形状一般廃棄物処理事業 導入自治体の状況を情報収集しました。 本市での事業化の有効性及び可能性については、更なる研究が必要です。</p>	<p>今後も引き続き調査研究します。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<ul style="list-style-type: none"> ・最近では、女性も就業者が増えており、ゴミのことを考えている人はあまり多くない。例えば、企業に対して、従業員に対して環境学習を義務付けることはできないのか。 ・市民がやらないといけないとは思いますが、環境部会との連携で強制的にやるのは難しいだろうか。 ・リサイクル事業を進めるのであれば、再利用したくなるようなものがないと、市民がリサイクル品を求めない。そこをどう活性化していくのか対策を考えてもらわないと、リサイクルは進んでいかない。 ・当審議会でも、ゴミの有料化の答申をして、その行方については気になるところである。自治協議会との連携を含めて、市の方で市民の理解を得られるような取り組みを行ってほしい。そういう点では、住民自治協議会は住民の集まりであるわけだから、効果が見込めるのではないかと考える。 		廃棄物対策課

取組 主体	平成25年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○生ごみ処理容器購入者に対する補助金及びごみ減量化施策</p> <p>①生ごみ処理容器購入費補助(補助基数288基) 生ごみの軽量化促進のため、生ごみ処理容器購入者に対して、購入費用の一部を助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気式生ごみ処理容器 (68件 1,255,400円) ・コンポスト容器(58件 134,000円) ・ミミスコンポスト容器(1件 3,000円) ・EM菌処理容器(12件 17,800円) <p>②ごみ減量化施策 ごみの減量化の周知活動の一環として資料を整備し、ホームページに掲載し啓発活動を行いました。</p>	<p>電気式生ごみ処理容器の短期貸出事業を行い、更なる普及に努めます。</p>
	<p>○ごみ減量化及び資源化の推進 エコストアの認定申請がありませんでした。 認定実績がないため市民へ啓発することができません。</p>	<p>エコストアの認定制度の普及啓発と出前講座などで市民へ推奨することにより、ごみ減量化や資源循環に配慮した販売方法等を実践する事業者を支援します。</p>
	<p>○広島中央環境衛生組合負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価 方法書の縦覧・意見書提出、県技術審査会を経て、現在評価(調査)を実施しています。 ・施設基本設計 新ごみ処理技術検討委員会において処理方式を中心に議論しました。 	<p>平成26年度末までに環境影響評価書を作成し、都市計画決定をします。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>・住民自治協議会と関係があることであるが、ゴミが増えていることを問題視しなければならない。ゴミの問題に関しては、市の対応として、環境学習を増やすことがあげられているが、これは将来的には有効かもしれないが、今現在、ゴミの減量に直結するものではない。</p> <p>大人向けの環境学習では、専業主婦とか高齢者向けにはできても、それ以外の生活者への環境学習を行うのは難しい。最近では、女性も就業者が増えており、ゴミのことを考えている人はあまり多くない。例えば、企業に対して、従業員に対して環境学習を義務付けることはできないのか。</p> <p>・市民がやらないといけないと思うが、環境部会との連携で強制的にやるのは難しいだろうか。</p>		<p>廃棄物対策課</p>

取組 主体	平成25年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○固形状一般廃棄物処理事業</p> <p>1 出前講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 32回 開催（1,361人参加） ・減量啓発DVD貸出・インターネット配信 ・広報紙への連載・ホームページ配信 	<p>今後も継続実施します。</p>
	<p>○資源回収推進団体の育成支援</p> <p>市民のごみの分別意識の向上及び再資源化促進のため、一般家庭から排出される再資源化できる古紙類、繊維類、金属類及び瓶類を自主的に回収した団体に対して報奨金を交付します。</p> <p>1 出前講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 32回 開催（1,361人参加） ・減量啓発DVD貸出・インターネット配信 ・広報紙への連載・ホームページ配信 	<p>今後も継続実施します。</p>
市民	<p>○祭りのごみダイエット作戦</p> <p>黒瀬ふれあい夏祭り、黒瀬町健康福祉まつり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：黒瀬生涯学習センター ・開催日：7月27日、10月27日 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>・住民自治協議会と関係があることであるが、ゴミが増えていることを問題視しなければならない。ゴミの問題に関しては、市の対応として、環境学習を増やすことがあげられているが、これは将来的には有効かもしれないが、今現在、ゴミの減量に直結するものではない。</p> <p>大人向けの環境学習では、専業主婦とか高齢者向けにはできても、それ以外の生活者への環境学習を行うのは難しい。最近では、女性も就業者が増えており、ゴミのことを考えている人はあまり多くない。例えば、企業に対して、従業員に対して環境学習を義務付けることはできないのか。</p> <p>・市民がやらないといけないと思うが、環境部会との連携で強制的にやるのは難しいだろうか。</p>		<p>廃棄物対策課</p>
<p>・住民自治協議会の中でも、先進的に取り組んでいるところもあれば、まだ取り組んでいないところもある。まだ取り組みが進んでいないところに対しては、市が後押しするようなこともしてほしい。</p> <p>・市民がやらないといけないと思うが、環境部会との連携で強制的にやるのは難しいだろうか。</p>		
		<p>東広島市公衆衛生 推進協議会（黒瀬）</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○リサイクル事業</p> <p>市民から無償提供いただいた家具、衣類、古本、日用品、贈答品などの物品をリサイクル品として格安で販売します。</p> <p>随時受け付けており、持ち込みを原則とするが持ち運びが困難な場合は収集に参上します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：西条町寺家 2742 ・実施日：月・火・金・土 (祝日は休館) <p>時間 10：00～16：00</p>	
事業者	<p>○ゴミ発生の軽減対策</p> <p>来館者によるゴミ発生の軽減のため、館内に小さなゴミかご 1 個だけにして、外には置かない。設立以来続いています。</p>	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		NPO 法人志和堀 DNA.NET
		福富物産しゃく なげ館

11 不法投棄対策の推進

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○不法投棄防止啓発看板及び犬のフン放置防止啓発看板の作成・配布</p> <p>①不法投棄防止啓発看板 1 1 8 枚</p> <p>②犬のフン放置防止啓発看板及び支柱 1 5 5 枚</p>	<p>看板について、要望がある市民に対しては継続して配布するとともに、ホームページで情報発信を行う。</p>
	<p>○本市及び環境保全監視員による不法投棄監視パトロール及び収集</p> <p>①不法投棄監視パトロール及びごみ処理業務</p> <p>シルバー人材センターに監視パトロール及び不法投棄ごみの処理業務を委託してごみ処理 1 1 9,830kg実施します。</p> <p>②不法投棄夜間監視パトロール（重点監視地点）</p> <p>不法投棄が多発している地点について、夜間パトロールを業者に委託して実施します。</p> <p>③環境保全監視員による不法投棄監視パトロール及び収集活動</p> <p>東広島市公衆衛生推進協議会における環境保全監視員（不法投棄監視パトロール及び収集活動を実施）に対する補助金を支出し、不法投棄の監視及び回収活動を行いました。</p> <p>④地域清掃活動を実施する市民などへごみ袋を提供し、地域団体の活動を支援しました。</p>	<p>不法投棄者の摘発に向けた施策として、移動型監視カメラの導入を進めていきます。</p>
	<p>○不法投棄の土地所有者に対する指導、助言を行う</p> <p>不法投棄者に対する指導、助言についてホームページに情報を掲載するなど、啓発活動を実施しました。</p>	<p>不法投棄の事例等、ホームページに掲載し、情報発信を行い、不法投棄の撲滅を目指します。</p>
	<p>○きれいなまちづくりキャンペーンの実施</p> <p>1 平成 25 年度は、実施後にホームページに情報を掲載しました。</p> <p>参加者 1 2, 991 人 収集量 6. 1 t</p>	<p>地区・町毎により、参加人数が全く違っており、黒瀬町が一番多い。住民自治協議会の設立に伴い、地域主導による活動の方向性も検討する必要があります。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>住民自治協議会の中でも、先進的に取り組んでいるところもあれば、まだ取り組んでいないところもある。まだ取り組みが進んでいないところに対しては、市が後押しするようなこともしてほしい。</p>	<p>○不法投棄監視パトロール及びごみ処理業務について 志和東、兼持地区から八本松町へ通ずる今坂農免道は歩道もなく不法投棄ゴミの収集活動も、カーブの連続・絶え間ない自動車の往来で、危険を伴い、遅々として進まない。年に何回かの取り組みを市もやって下さるとは思うが、その回数を増やしてほしい。(市民、区民には任せられない箇所です。)</p>	<p>廃棄物対策課</p>

取組 主体	平成25年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○環境教育（広報・HP等）に関すること</p> <p>学校に対して本市の施策及び排出されるごみの行方についての説明やパッカー車の見学などを行う。また、それらに関連する情報をホームページに掲載します。</p> <p>ごみを捨てにくい環境・意識づくりを進めるとともに、市民団体等への活動を支援する仕組みを検討します。</p> <p>1 出前講座を開催</p> <p>出前講座 32回 開催（1,361人参加）</p> <p>○減量啓発DVD貸出・インターネット配信</p> <p>○広報紙への連載・ホームページ配信</p>	<p>今後も継続実施します。</p>
	<p>○環境美化教育</p> <p>小学校4校、中学校8校が、学校の魅力ある教育活動を支援する本市の「魅力アップ事業」を活用し、環境の整った美しい学校、子どもたちにとって夢のある楽しい学校づくりを行い、子どもたちの豊かな心を育むための特色ある取り組みを実践しました。</p> <p>アルミ缶やペットボトルキャップの回収に取り組み、環境美化に貢献した学校が見られました。</p>	<p>魅力アップ事業では、短期間の取り組みで終わってしまう学校も見られるので、年間を通じた取り組みを実践している学校等の成果を他校へ啓発していく必要があります。</p> <p>環境の整った美しい学校づくりを行い、年間を通じた緑化活動や校内掲示の工夫を行っていきます。</p>
市民	<p>○第7回保光川ハウマッチ</p> <p>広島大生から「みずのはなし」（生き物と水の大切さ）後、魚とり、ゴミ拾い。食事をしながら紙芝居 etc</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：乃美尾ふれあい館・保光川 ・参加者数：57名（児童・保護者・来賓等） ・開催日：7月14日 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		廃棄物対策課
		指導課
		エコINNくろせ

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○清掃活動 酒祭りの前と桜が咲く前に行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：酒蔵通り・半尾川周辺 ・開催日：10月5日、3月21日 	
	<p>○沼田川流域周辺の美観づくり 美観づくりの一環として桜植樹地の草刈り作業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：3か所の沼田川流域 ・参加者：自治協議会会員 20名～30名 ・開催時期：6月～9月 	
	<p>○県道 33 号線沿い花畑づくり<芝桜> 美観づくりの一環として芝桜植地の草取り作業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：3か所の花畑づくり ・参加者：自治協議会会員 20名～30名 ・開催時期：6月～9月 	
	<p>○地区内の一斉クリーン作業 散乱ゴミ、ポイ捨てゴミ等の回収を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催時期：6月 ・参加者：地区住民全員 160～200名 ・開催場所：河戸地区全域 	
	<p>○黒瀬町内河川一斉清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：2月9日 	
	<p>○不法投棄ごみの監視活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数：10名 ・監視述べ日数 計449日 	
	<p>○きれいなまちづくりキャンペーン</p>	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		西条市街地地区 社会福祉協議会
		草が城の里・河戸 自治協議会
		東広島市公衆衛生 推進協議会（黒瀬）

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
事業者	<p>○事務所周辺清掃作業 本店近くの公園清掃作業（ごみ拾い等清掃活動）を行いました。また、近隣道路清掃作業（ごみ拾い等清掃活動）を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：事業所近隣道路 ・参加者数：延べ 9 人（従業員） 	
	<p>○事務所周辺清掃作業 草刈作業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数：10 人（職員） ・年 3 回実施 	
	<p>○事業所周辺清掃作業 事業所周辺県道沿いと沼田川河岸の草刈りを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：3 回程度 ・参加者：事業所関係者 	
	<p>○事業所周辺清掃作業 沼田川河川堤の草刈りと沼田川橋のタバコ吸殻拾いを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：河内町中河内 ・参加者数：延べ 7 2 人 ・実施時期：年間通して 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		平原建設(株)
		賀茂地方森林 組合
		福富物産しゃく なげ館
		中国醤油醸造協 同組合

12 温室効果ガスの抑制に向けた総合的な取り組みの推進

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市 市民	<p>○地球温暖化対策地域協議会補助 平成25年度補助実績 400,000 円 エコネットひがしひろしまの主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひがしひろしま環境フェア 2013 の共催 ・緑のカーテンコンテスト、ストップ地球温暖化ポスターコンクール、省エネチャレンジコンテストの共催 ・第 23 回生涯学習フェスティバルへの出展 ・衛生施設見学会の開催 ・交流会の実施 ・日帰りエコツアー（世羅町）の実施 ・ワーキンググループ活動（もみ殻クン炭活用） ・サステナブル・コミュニティづくりフォーラムの共催 ・FMひがしひろしまでの情報発信 	<p>団体の認知度をあげることが課題であり、広報活動を推進していく必要があります。</p>
市	<p>○学校給食での地場農産物の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校給食センターにおける地元食材使用状況調査の実施 平成25年度実績値（重量ベース） 主要野菜10品目 17.7% 主要野菜10品目+米 48.7% ・産業部との協議による情報共有 ・関係機関（JA、市場等）との連携による地元食材の種類と量の増加 ・JA芸南との連携による冬キャベツの計画栽培と納入体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・食材の量の確保 ・食材の納入体制の構築（東広島流通センターの活用） ・地元食材使用状況調査の実施

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		環境対策課 エコネットひがしひろしま
		学事課

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○ひろしまの森づくり事業</p> <p>里山林整備、森林・林業体験活動の支援、間伐材の利用対策、森林・林業に対するPR活動など、森林を守り育てる取組を支援し、市内各地において、これらの取組が実施されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山林整備事業：18 団体 ・里山保全活用支援事業：5 団体 ・森林・林業体験活動支援事業：1 団体 	<p>県からの補助金額が減少する中、要望活動団体が増えてきており、今後の事業採択に関しては優先順位づけが必要となります。</p>
	<p>○農林水産物販路拡大推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、東広島ブランド推奨マーク使用者及び地産地消応援店認定店の登録を行い、農林水産物の消費拡大、地産地消の推進を行った。 <p>H25 認定数：5 件、累計 76 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月1日に地産地消フェスティバルを開催。春の西条醸華町まつりとの同時開催及びひとくふう発見伝により、集客が増加した。 ・地域イベントで東広島産農林水産物のPRを行った。 	<p>引き続き、ブランドマークやイベント等による地元産農林水産物のPRを行い、販路拡大及び地産地消を推進します。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>住民自治協議会の中でも、先進的に取り組んでいるところもあれば、まだ取り組んでいないところもある。まだ取り組みが進んでいないところに対しては、市が後押しするようなこともしてほしい。</p>	<p>森林資源の利・活用について十分検討されたい。子供達に森林環境教室（育）を取り入れる必要がある。森林の役割や機能について広く周知を願いたい。森林浴の効果は高いものがあり、健康的で快適な生活空間の創造に適しています。</p>	<p>農林水産課</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○二酸化炭素排出量算定業務</p> <p>平成 24 年度に調査したアンケートを、委託作成した集計システム（エクセル）を使って集計しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算定結果 (1) 算定項目 電気、ガス、灯油 (2) 算定方法 <ul style="list-style-type: none"> ① 無作為抽出による市民 1000 名（市域人口を各町別人口で按分）を対象に、年度を 4 期に分けアンケートを実施。 ② 一人あたりのエネルギー使用量に CO₂ 排出係数を乗じて算出。 ③ 有効回答数 1 期（4～6 月） 394 件、2 期（7～9 月）369 件、3 期（10～12 月）334 件、4 期（1～3 月）296 件 (3) CO₂ 排出量比較 平成 22 年度（基準年度） 1,913.4kg-CO₂ （換算係数 0.555kg-CO₂/kWh） 平成 24 年度 1,817.7kg-CO₂ （換算係数 0.555kg-CO₂/kWh） 削減率 5% 	<p>市民、事業者、行政が一体となった市民の環境意識の喚起への取り組みが必要です。</p>
市民	<p>○第 12 回ひろしま「山の日」県民の集い東広島会場</p> <p>西条・山と水の環境機構の運営委員として事務局事務・司会・指導を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：憩いの森公園 ・参加者数：約 200 名 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		環境対策課
		小倉亜紗美氏

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○（再掲）山のグラウンドワーク（第60回～第64回の5回開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備 雑木とエニシダ除伐：約 17,500 m² 除伐材のチップ化：チップ化堆積約 55 m³ 炭の窯だし（計量：約 35.2 kg（米袋 6 袋半）） ササ刈り ヘルメット贈呈式 ・木質バイオマス講義 ・西条・龍王の名水見学会 ・ペレット製造 ・炭焼き ・浄化実験用木炭の入替作業 <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：東広島市憩いの森公園 ・参加者数：述べ 844 人（企業、大学、高校生、市民、近畿大学「東広島学」他） 	
	<p>○第 12 回ひろしま「山の日」県民の集い in ひがしひろしま（第 61 回山のグラウンドワーク）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備（雨天中止）、木質バイオマス講義、西条・龍王の名水見学会 ・開催場所：憩いの森公園 ・参加者数：企業、大学、高校生、市民等 278 人 ・開催日：6 月 2 日 	
	<p>○（再掲）苗木の植樹や間伐による森林整備活動 民間企業や地元住民が行う森林整備活動に参加し、植樹・間伐作業指導を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：長寿の森（八本松町吉川） ・参加者：民間企業、地元住民等 ・開催日：4 月 27 日、10 月 26 日 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		西条・山と水の環境機構
		賀茂地方森林組合

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○（再掲）第 8 回エコクッキング 地産小麦を使ったクッキーや保温ジャガイモを作りました（熱と、水を大切に）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：1,2,3 年生（生徒先生 33 名+13 名） ・開催場所：板城西小学校 ・開催日：7 月 10 日 	
	<p>○餅つき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：生徒先生 96 名+PTA7 名+地域 6 名 ・開催場所：乃美尾小学校 ・開催日：1 月 25 日 	
	<p>○（再掲）うどんづくり 1,2 年生を対象に、パワーポイントで、地球温暖化・地産地消等の環境学習を行い、地産小麦粉を使ったうどん作り体験後、全校生徒が試食しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：乃美尾ふれあい館・乃美尾小学校 ・参加者：全生徒（97 名+17 名） ・開催日：11 月 14 日～15 日 	
	<p>○（再掲）農業体験 古代米の田植から収穫までを体験しました。 （収穫した古代米で餅つき、試食会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：河戸地区（字枝田） ・参加者：河内西小学校高学年（5 年生）15 名 ～20 名 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		エコINNくろせ
		草が城の里・河戸 自治協議会

13 新エネルギーの導入

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○住宅用太陽光発電システム設置費補助 平成25年度住宅用太陽光発電システム補助実績件数 589件（1件あたり50,000円）</p>	<p>設置にかかる市場価格の動向や市域の普及状況を見ながら検討します。</p>
	<p>○新エネルギー施設の整備 東広島浄化センター小水力発電設備は、平成25年7月に完成し、発電を開始しました。</p>	<p>発電した電気は、東広島浄化センターで使用する電気の一部として汚水をきれいにする機械を動かすために使っています。</p>
	<p>○太陽光発電 太陽光発電設備の利用により、二酸化炭素の排出削減を行いました。</p>	<p>継続して利用します。</p>
	<p>○新エネルギー施設の整備 屋上に設置した太陽光パネルでは、年間で16500kWh(直流電力量)の発電を行います。</p>	<p>継続して太陽光による発電を行います。</p>
	<p>○学校給食センターから出る廃食用油の再資源化 学校給食センターから出る廃食用油の量や処理方法 平成25年度回収数量 17,144リットル 回収業者名 株式会社アクセス（東広島市安芸津町風早） 回収廃食用油は業者により、バイオディーゼル燃料として活用</p>	<p>学校給食センターから出る廃食用油について、バイオディーゼル燃料として活用することの継続化を図ります。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		環境対策課
<ul style="list-style-type: none"> ・市民が農地転用の許可を受ける目的の半分は、太陽光発電の設置である。新庁舎を建てるときに、太陽光発電を導入しているが、今後、太陽光やバイオマスなどの再生可能エネルギーを学校などの公共施設にある程度計画的に導入していくことは決まっていないのか。 ・現状は市民の方が転用して太陽光発電を設置するなど、取り組みが進んでいる。行政としても、もっとリードして行ってほしい。 		下水道部
		消防総務課
		管財課
		学事課

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市		
市民	<p>○（再掲）粃殻燻炭の活用</p> <p>（１）水稻播種（実績） 培土 20L に対し、5L の粃ガラ燻炭を混合し 使用しました。 ○実施場所：自宅苗代 ○参加者数：2 人 ○実施日：4 月 20 日</p> <p>（２）万田酵素 10,000 倍液→10a/100L 散布 もみ酢液 200 倍液 →10a/100L 散布 効果：いもち病紋枯病防除、食味向上 ○実施場所：田團 ○参加者数：2 人 ○実施日：8 月 12 日～13 日</p> <p>（３）粃摺終了後燻炭作り 水稻収穫後、燻炭作り開始しました。 ○実施場所：自宅横田團 ○参加者数：1 人 ○実施時期：10 月 20 日～</p> <p>（４）田團への燻炭散布 コンポキャストにより散布しました。 ○実施場所：田團 ○参加者数：1 人 ○実施時期：11 月 3 日～</p>	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>現状は市民の方が転用して太陽光発電を設置するなど、取り組みが進んでいる。行政としても、もっとリードして行ってほしい。</p>	<p>○道の駅 道の駅の構想がありますが、防災拠点としての位置づけとして新聞などに出っていますが、ただ国の予算を消化するのではなく、環境を念頭にいった施設をアピールして頂きたい、たとえば、防災機能から災害時の停電を考慮した機能や太陽光を利用した施設、また、水道機能が失われても、道の駅では手動式の井戸とかを設置して防災に優しい施設を検討して載きたい。</p>	
		<p>三谷 信夫氏</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○籾殻クン炭作り</p> <p>会員農家の人達に、ドラム缶式籾殻クン炭機を貸出し。稲作収穫後の籾殻をすることによって、CO₂を蓄積することが出来る。クン炭は、土壤改良に利用しました。</p> <p>H23 年度～H25 年度 3 年間で、延 55 名が、籾殻クン炭作りを行う。クン炭総量 13 トン。 (CO₂ 吸収量は、16 トンになる)</p>	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		エコINNくろせ

14 省エネルギーの推進

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○防犯灯設置管理業務</p> <p>①防犯灯の LED 化 LED 防犯灯への取替 (3,829 基)</p> <p>②防犯灯設置工事 通学路整備事業 (21 基) 及び特定防衛施設周 辺整備調整交付金事業 (16 基)</p> <p>③防犯灯設置費補助金交付 地域要望に基づく LED 防犯灯設置費補助 (102 基)</p>	<p>平成 26 年度も継続して、不 具合の生じた防犯灯から順次、 LED 照明への取替えを行いま す。</p>
	<p>○市役所新庁舎の建設 本庁舎については、庁舎建設時に事務スペース や電化製品の集約を図っていました。 また、冷暖房の集中管理を行い、電力の抑制を 行いました。</p>	<p>業務に支障のない範囲で電力 を抑制するよう周知を図りま す。規模が大きい建物に関して は、共用部分 (廊下・階段・エ レベーターなど) の電力の抑制 が難しいです。</p>
	<p>○省エネルギー 屋上緑化、LED 照明等の使用により、省エネ ルギー化に努めました。</p>	<p>継続して利用します。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
	<p>「不具合発生時に LED 化する現状の方針」を見直し、年度ごとに「地域」や「取替え個数」を決めて、計画的に LED 化すれば、大きな効果が期待できると思います。</p> <p>(メリット：照明用 LED の特性)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 省エネルギー・・・消費電力量が少ない(白熱灯の約 1/6、蛍光灯の約半分) 2. 長寿命&高信頼性・・・寿命は 10 年以上(白熱球の約 50 倍、蛍光灯の約 5 倍) 3. 低発熱&赤外線フリー・・・発光しても発熱しない(照射された部分が熱くならない) 4. 紫外線フリー&害虫フリー・・・紫外線がないため虫が集まらない。 (取り付け場所が自由) 5. 点滅、調光、発色が自在・・・応答速度が速いことと、点灯、点滅に強い。 6. 対衝撃、対低温に優れる・・・氷点下 20℃で点灯(蛍光灯は氷点下で消灯する場合有) 7. 小型、軽量 	危機管理課
		管財課
		消防総務課

取組主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○小学校大規模改造事業、小学校増改築事業、中学校大規模改造事業、中学校増改築事業 平成 25 年度に完了しました。</p> <p>①大規模改造事業（耐震補強工事設計） 6 校設計の内、5 校対応（導入）済</p> <p>②増改築事業（改築工事設計） 3 校設計の内、2 校対応（導入）済</p>	<p>今後も改修工事や新築工事等で積極的に対応していきます。</p>
	<p>○省エネチャレンジの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気使用量を見える化する省エネナビを貸与しました。 省エネナビ貸与台数 15 台 ・市民・事業者から省エネアイデアや省エネ達成状況を募集する「省エネチャレンジ」を開催しました。 省エネチャレンジ応募者数 20 名 削減率上位者 3 名を表彰 	<p>コンテストに応募しやすいしくみを検討することが課題です。</p>
	<p>○ライトダウンキャンペーンの後援</p> <p>ライトダウン in 東広島 2013 実行委員会の主催、エコネットひがしひろしま・東広島市などの後援で、光害の抑制や節電に関する啓発を目的として 8 月 9 日に実施しました。20 時から 30 分間のライトダウンとともに星空を眺めるように呼びかけ、また、ライトダウン時に三ツ城小学校において地域住民を対象とした「星を見る会」を開催し、334 名の来場がありました。</p> <p>「ライトダウン」への協力要請等は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力要請：168 件（事業所・ホテル・マンション） ・ポスター送付：85 件（事業所・金融機関・公共施設・小学校） ・チラシ配布：小学校や周辺自治会を通じて配布 ・イベント時に行った来場者へのアンケート結果 光害の認知度：全体 34%（子供 21%、大人 78%） 	<p>今後も継続して開催し、地域の事業者や個人への周知を進めながら、光害の抑制や節電の啓発を行っていきます。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		教育総務課
<p>新事業として、保育所の屋根への遮熱塗料の塗布というのがあるが、これは効果があった場合には、民間の保育園にも補助が出るようになるのか。もし、効果があれば、民間のほうにも予算を出してもらいたい。</p>		
		環境対策課

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○省エネ法に関するエネルギー管理規程策定業務 省エネ法に基づく管理標準作成施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所本庁舎 ・ひがしひろしま聖苑 ・東広島市総合福祉センター ・寺西保育所 ・東広島浄化センター ・東広島消防署 ・水道局庁舎、浄水場、ポンプ所等 ・中央中学校 ・東広島学校給食センター ・東広島運動公園 <p>その他の施設については、管理標準に準じた省エネ管理マニュアルを作成</p>	<p>管理標準及び省エネ管理マニュアルの運用の徹底が課題となっています。</p>
	<p>○住宅性能表示制度の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口へのパンフレット設置 (住宅性能表示制度ガイド、日本の木のいえ情報ナビなど) ・ひろしま住まいづくり支援ネットワークへの参加 (ひろしま住まいづくりコンクール作品の巡回展示など) 	<p>情報提供の推進のため、市ホームページの内容を充実する。</p>
市民	<p>○家庭内カーボン・ニュートラル化</p> <p>自宅で自動車 2 台を含む全家庭内年間カーボン・ニュートラルを達成し、成果の一部を市民講座やシンポで発表しました。また市の再エネ活用策を探るため、環境省の世羅町再エネ事業化協議会に参加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：自宅、サンスクエア 2 F 研修室など ・参加者：家族 2 人、一般市民約 30 名他 ・実施時期：年間通して 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		環境対策課
		住宅課
		安藤 忠男氏

15 低炭素社会形成に奇与する事業の促進・支援

取組主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市事業者	<p>○産学金官の連携促進 <東広島発！ものづくり逸品認定> 7月30日に審査会を開催し、6つの製品を新たに認定しました。（※1件、直接環境対応関連の認定製品あり。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定企業：株式会社メンテックワールド ・認定製品名:粉塵抑制装置（ダストバスタ・ミストネット） <p><環境関連製品・技術等開発促進事業> 6月26日に審査会を開催し、5つの研究開発テーマを交付決定した。（※3件、環境関連分野の研究開発テーマとして、交付決定。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①交付決定企業：東広島商工会議所（モータ・ジェネレータ研究会） 研究開発テーマ：独自構想電動補機類の制作と実用化技術の開発 ②交付決定企業：株式会社 HIVEC 研究開発テーマ：循環型社会への貢献を目指した全自動パルス方式鉛バッテリー再生・充電装置開発 ③交付決定企業：株式会社輝陽 研究開発テーマ：低塩素 RPF（Refuse Paper&Plastic Fuel）製造技術の研究・開発 	<p>引き続き、産学金官連携の強化を図りながら、市内における新製品等の研究開発を促進していきます。また、東広島発！ものづくり逸品認定については、認定製品の効果的な PR の推進に努めていきます。</p>
事業者	<p>○（再掲）リサイクル事業 市民から無償提供いただいた家具、衣類、古本、日用品、贈答品などの物品をリサイクル品として格安で販売しました。</p> <p>随時受け付けているが、持ち込みを原則とするが持ち運びが困難な場合は収集に参上しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：西条町寺家 2742 ・実施日：月・火・金・土 （祝日は休館） 時間 10：00～16：00 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		<p>東広島市産学金 官連携推進協議 会（東広島市、東 広島商工会議所、 黒瀬商工会、広島 県央商工会、安芸 津町商工会、広島 大学、近畿 大学工学部、広島 国際大学、東広島 市金融協議会）</p>
		<p>NPO 法人志和堀 DNA.NET</p>

取組主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
事業者	<p>○社会福祉施設について木質バイオマスを使用する仕組みの課題を検討した。</p> <p>卒業研究として薪ボイラーを市内の2カ所の社会福祉施設に導入するシミュレーションを行っていただきました。各施設から毎月の燃料使用量のデータをいただき、薪の必要量、ボイラーの必要な出力を割り出し、代理店やコンサルタント会社から日本で手に入る薪ボイラーの性能、価格を教えてください、最適なボイラーを導入した場合の課題を調べました。その結果、全面的に建て替える際に導入する施設では、薪を森林組合で製造したとしても10年程度で投資が回収でき大きなメリットがあるが、最近設備更新した施設では、それに木質バイオマスのボイラー設備を付加することになり、メリットを出すためには、施設での薪製造や、バックアップボイラーの使用の抑制などの厳しい条件がつくことが明らかになりました。</p>	
市民	<p>○（再掲）籾殻燻炭の活用</p> <p>（1）水稻播種（実績）</p> <p>培土 20L に対し、5L の籾ガラ燻炭を混合し使用しました。</p> <p>○実施場所：自宅苗代 ○参加者数：2 人</p> <p>○実施日：4 月 20 日</p> <p>（2）万田酵素 10,000 倍液→10a/100L 散布 もみ酢液 200 倍液 →10a/100L 散布</p> <p>効果：いもち病紋枯病防除、食味向上</p> <p>○実施場所：田團 ○参加者数：2 人</p> <p>○実施日：8 月 12 日～13 日</p> <p>（3）籾摺終了後燻炭作り</p> <p>水稻収穫後、燻炭作り開始しました。</p> <p>○実施場所：自宅横田團 ○参加者数：1 人</p> <p>○実施時期：10 月 20 日～</p> <p>（4）田團への燻炭散布</p> <p>コンポキャストにより散布しました。</p> <p>○実施場所：田團 ○参加者数：1 人</p> <p>○実施時期：11 月 3 日～</p>	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		<p>広島大学 佐藤高晴氏</p>
		<p>三谷 信夫氏</p>

16 地域を超えた連携と国際的な協力の推進

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○環境フェア開催補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひがしひろしま環境フェア開催概要 1 日 時 平成25年7月28日(日) 10:00～16:00 2 場 所 中央生涯学習センターおよび 西条中央公園グラウンド 3 実施主体 主催：ひがしひろしま環境フェア実行委員会 共催：東広島市、エコネットひがしひろしま、 西条・山と水の環境機構 後援：東広島市教育委員会 4 内 容 <ul style="list-style-type: none"> ① ステージイベント 児童による演奏や環境保全に関わる演目を通じて、環境保護への関心を高めました。 <ul style="list-style-type: none"> ・寺西小学校金管バンド・広島大学マジックサークルによるマジックショー・いのちと環境をテーマにしたコーラス・手作り楽器創作演奏・ダンスパフォーマンス・外来生物マップをつくろう・液体窒素の不思議な世界・食育クイズ&GABA体操 ②体験・発表・販売ブース 36団体・事業者が出展。環境に関わる活動に取り組んでいる団体や事業者の活動をPRするとともに、来場者に実体験してもらいました。 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの自由研究相談コーナー・大人の自由研究募集・環境にやさしい工作体験 ・動物とのふれあい(アイガモレース) ・家庭のエコライフ診断・低公害車の展示、試乗・飲食ブース <ul style="list-style-type: none"> ・来場者数 3000人 ・平成25年度補助額 2,100,000円 	<p>来場者数増、市域全体へのPRが課題です。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		環境対策課

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
	<p>○ごみ減量化及び資源化の推進</p> <p>1 使用済小型家電の回収事業の導入を検討 県内市町と協議会を設立し、連携して導入を検討していたが、国の認定事業者の認定作業が大幅に遅れているため導入実施ができませんでした。</p> <p>2 広島中央環境衛生組合管内での連絡調整 新ごみ処理施設技術検討委員会で新施設の処理方式を検討するなかで、将来の組合管内での分別種の方向性について検討をし、各市町の状況を整理しました。</p>	<p>引き続き他市町と連携し、早期に使用済小型家電リサイクルを実施します。</p>
市	<p>○国際化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中南米地域を対象とした「排水処理技術」コースを、平成 25 年 9 月 9 日～10 月 31 日までの 53 日間に渡り実施しました。 ・研修員は、ブラジル、コスタリカ、キューバ、メキシコ、ニカラグア、パラグアイ、ペルーの 7 ヶ国から 8 名が参加しました。 ・大学、企業、地域住民のほか、本市関係部局（下水道部、生活環境部、教育委員会）等の協力のもと、講義や施設見学を通して様々な処理技術を学んだほか、住民活動や環境教育についての科目もあり、研修員から高い評価を得ました。 ・研修員は、研修中に成果物として、自国又は所属組織の抱える課題解決に有益であると思われる内容をまとめ、所属組織へ伝えるためのアクションプランを作成しており、帰国後、アクションプランを活用して自国において普及活動を行いました。 	<p>国際協力の必要性についての共通認識を持つ必要があります。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		廃棄物対策課
		企画課

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○緑のカーテン講習会 緑のカーテンの設置希望者を対象に緑のカーテンの設置方法や管理方法について、JA 職員を講師に招き講習会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：一般 ・開催日：5月12日 	
	<p>○大学でのエネルギー自立へ向けた取り組み 広島大学で開催された日本環境学会第 39 回研究発表会（大会実行委員長佐藤）で、「持続可能な社会に向けて、地域における大学の役割を考える」とのタイトルで公開シンポジウムを開催し、先進的な取り組みをしている国立大学法人、私立大学、NPOなどから演者を招き、経験の共有を試みました。</p>	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		エコネットひがしひろしま
		広島大学 佐藤 高晴氏

17 学校・家庭・地域などでの環境教育・環境学習の推進

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○公共施設への緑のカーテン推進 希望があった市の施設に緑のカーテン資材を提供しました。</p> <p>平成25年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置数 68施設 小学校 13、中学校 5、保育所 12、いきいきこどもクラブ 7、地域センター11、庁舎 16、その他 4 ・効果等 7割の施設が涼しいと感じています。 市民からの問い合わせや、ゴーヤを使った料理教室を行った施設もあり市民への普及啓発につながっています。 	<p>全庁的な取り組みへの展開と、市民への啓発をより広げる方策が課題です。</p>
	<p>○環境教育の推進</p> <p>(1) 小中学生を対象にしたポスターコンクール 小学生・中学生の地球温暖化に関する意識の向上を図るため、エコネットひがしひろしまと「ストップ地球温暖化」をテーマとしたポスターコンクールを共催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募数 小学校部門 72 点 中学校部門 49 点 計 121 点 ・表彰 市長表彰：優秀賞各部門 3 点、 入選各部門 7 点 エコネット賞：優秀賞各部門 3 点 <p>(2) 緑のカーテンコンテスト 植物を利用して部屋の温度を下げ、エアコンの使用を控える「緑のカーテン」を推進しました。 家庭や事業所、店舗などで取り組まれている「緑のカーテン」を募集し、優れた取組みについて表彰するコンテストをエコネットひがしひろしまと共催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募数 24 点 ・表彰 市長表彰：優秀賞各部門 3 点、 入選各部門 7 点 エコネット賞：優秀賞各部門 3 点 	<p>応募数を増やす取組みが必要です。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		環境対策課

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○環境教育・環境学習の推進</p> <p>・市の職員や地域の専門家など多様な人材を利用して環境教育・環境学習を推進するため、地域のエネルギー教室等の通知を学校に積極的に行いました。また、小学校長会においても資料提供しました。</p> <p>・「こどもエコクラブ事業」の登録は、平成24年度はなかったため、平成25年度にも案内を積極的に行いました。</p>	<p>「こどもエコクラブ事業」の登録が市内小中学校にありません。</p> <p>環境に関する講師等を招いて環境学習を実施する学校数を増やしていきたいです。</p>
	<p>○体験型環境教育の実施</p> <p>小学校5校の第5学年が自然体験などの様々な体験活動を伴う3泊4日の集団宿泊活動事業を実践することを通して、日頃生活している環境とは異なる場所で生活し、その地域のよさを感じ取りました。また、宿泊先と自分が住んでいる地域を比較したことで、自分が住んでいる地域の環境を見つめ直し、そのよさに気づき、環境保全を行っていかうとする意欲につながりました。</p> <p>修学旅行等において、体験型環境教育（自然観察、施設見学等）を行った学校が見られました。</p>	<p>市内に3泊4日の体験活動を実施できる場所がありません。</p> <p>今年度は、小学校13校の主に第5学年が3泊4日の自然体験などの様々な体験活動を伴う集団宿泊活動事業を実施する予定です。</p>
	<p>○環境学習モデル学校</p> <p>スクールエコ活動「見える化」支援事業において、電力監視装置を活用し、子どもたちが毎月の使用電力量を記録し、環境学習に役立てています。</p> <p>平成25年度において、広島県環境県民局環境対策課主催の「今すぐ eco じゃけん広島『こども環境会議』」において、入野小学校が今までの取組の成果を発表しました。</p> <p>平成25年度の年間の取組を通して、平成23年度と比べ、入野小学校は約55万円、西志和小学校は約23万円の電力料金の削減を行うことができました。</p>	<p>課題は特にありません。</p> <p>スクールエコ活動「見える化」支援事業の取組最終年として、さらなる省エネ行動を実践し、省エネ実践の習慣化を目指します。</p>

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
	<p>森林資源の利・活用について十分検討されたい。子供達に森林環境教室（育）を取り入れる必要がある。森林の役割や機能について広く周知を願いたい。森林浴の効果は高いものがあり、健康的で快適な生活空間の創造には適しています。</p>	<p>指導課</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市	<p>○プログラムの提供</p> <p>スクールエコ「見える化」の取り組みをしている2校により、第4学年の児童がプレゼンで地域に環境保全の大切さを発表したり、学校だよりにより、保護者への啓発文書を配付したりして、エコ活動の取組を家庭へつなげることができました。また、教育振興会等の便りに児童のエコ活動の取り組みを掲載しました。</p>	<p>学校での取組を地域、家庭に積極的に広げていくことが課題です。</p> <p>小学校や中学校と連携して、保護者と児童・生徒が家庭において実践できる具体的なプログラムの提供などを行います。</p>
	<p>○環境基本計画啓発ハンドブック作成</p> <p>①ホームページや環境基本計画に関するパブリックコメントを通じて、環境基本計画の周知を図りました。</p> <p>②ハンドブックに掲載した環境保全活動の実施主体の方々には、市内の様々な地域における環境保全活動のアドプトへの協力を依頼し、その体制を整えることができました。</p> <p>③環境基本計画に関するパブリックコメントを実施した際に、地域で行われている環境保全活動の情報提供を依頼したところ、多くの情報を収集することができました。</p> <p>④環境保全活動のアドプトを1件行いました。</p>	<p>ハンドブックや東広島市の環境（報告編）を、住民自治協議会員、小学校などへ配布し、環境保全活動のアドプトを進めていきます。また、これまでに市が把握していない環境保全活動について、情報収集を進めていきます。</p>
市民	<p>○エコ INN くろせ講習会</p> <p>安藤忠男先生「籾殻くん炭活用について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：黒瀬生涯学習センター ・対象者：会員、一般（参加者 48 名） ・開催日：10 月 12 日 	
	<p>○エコドライブ講習</p> <p>講習（講義と実習）を2名受講しました。</p> <p>自家用車に測定器を付け、燃費・ふんわり発進・アクセルオフ割引等モニタリング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：テクノ自動車学校 ・参加者：推進員（2名受講） ・参加日：11月29日 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		指導課
		環境対策課
		エコINNくろせ

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○環境教育セミナー 講師 修道大学教授 西村仁志先生 地球温暖化防止について考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：志和町志和堀 3240 ホテルの宿、自然学校 ・参加者数：20 人 ・開催日：6 月 4 日 	
	<p>○親子自然体験学習 半川の水生物の観察 講師 志和堀里山の会 会長 林浩三先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：ホテルの宿付近半川 ・参加者数：15 人 ・開催日：8 月 19 日 	
	<p>○第 5 2 回環境保健夏季大会（合同研修）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：支部から 2 人 ・参加日：7 月 11 日～12 日 	
	<p>○（再掲）第 7 回保光川ハウマッチ 広島大生から「みずのはなし」（生き物と水の大切さ）後、魚とり、ゴミ拾い。食事をしながら紙芝居 etc</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：乃美尾ふれあい館・保光川 ・参加者数：57 名（児童・保護者・来賓等） ・開催日：7 月 14 日 	
	<p>○第 12 回水のグラウンドワーク（ひがしひろしま環境フェア共催） 西条の水についての講習、源流探訪、きき水を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：憩いの森公園 ・参加者数：東広島みどりの少年団小学 4～6 年生と保護者、西条農業高校生徒等 ・開催日：7 月 27 日 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		NPO 法人志和堀 DNA.NET
		東広島市公衆衛生 推進協議会（黒瀬）
		エコINNくろせ
		西条・山と水の環 境機構

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○七草の会 自然観察 七草の観察、野生キノコの採集 七草粥の料理、キノコ料理を作りを楽しみました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：志和堀 1723 周辺 ・参加者数：20 人 ・開催日：1 月 13 日 	
	<p>○西条・山と水の環境機構第 12 回水のグラウンドワーク 西条山と水の環境機構の水部門担当として講座をコーディネートし、講師も行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：憩いの森公園 ・参加者数：一般、西条農業高等学校生徒（約 80 名） 	
	<p>○緑のカーテン講習会 緑のカーテンの設置希望者を対象に、緑のカーテンの設置方法や管理方法について、JA 職員を講師に招き講習会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：一般 ・開催日：5 月 12 日 	
	<p>○衛生施設見学会 先進地見学ツアー 東広島市内のゴミや排水の処理などを学ぶため、3施設をめぐる見学会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：東広島浄化センター等 ・対象者：会員、一般（約 20 名） ・開催日：11 月 25 日 	
	<p>○グリーンカーテン講習会・総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：市民 50 組 ・開催場所：憩の森セミナーハウス ・開催日：5 月 11 日 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		NPO 法人志和堀 DNA.NET
		小倉亜紗美氏
		エコネット ひがしひろしま
		ひがしひろしま 環境家族

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○寺西女性会・まちづくり推進協議会 平成 25 年度環境問題研修会にて、環境問題を 中心に講演を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：寺西公民館 ・参加者：寺西女性会・まちづくり推進協議会 	
	<p>○緑のカーテン作り 教員室に西日予防に緑のカーテンを設置。児童 たちが、鉢に苗を植え、水やりを担当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：乃美尾小学校 ・参加者：5,6 年生（34 名+6 名） 	
	<p>○家庭の省エネ学習会 体操教室の 35 名の皆さんに、脱温暖化センタ ーから講師を招き学習会を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：乃美尾ふれあい館 ・参加者：体操教室（35 名） ・開催日：9/11、2/26 	
	<p>○エコネットひがしひろしま交流会・総会参加 ディスカッション中で、自宅の改修にエコ的視 点を取り入れたいこと、自宅周辺や持ち山の保全 の情報交換や、方法が知りたいことを言いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加場所：下見会館 ・参加時期：5 月・12 月 	
	<p>○（再掲）八本松小学校環境学習 七ツ池周辺の生物調査及び環境学習・ゴミ拾い を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数：100 人程度（小学 4 年生） ・開催日：10 月 30 日 	
	<p>○三ツ城小学校 5 年生総合学習 三ツ城小学校 5 年生総合学習にて、「西条のお いしい水～その特徴や問題点について～」の話と 実験、利き水体験等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：三ツ城小学校 ・参加者数：160 名（三ツ城小学校 5 年生） 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		小倉 亜紗美氏
		エコINNくろせ
		藤亀 裕子氏
		かっぱのおうち
		小倉 亜紗美氏

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○八本松小学校総合学習 総合学習の時間に水ついでの授業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：七ツ池周辺 ・参加者：八本松小学校 4 年生 	
	<p>○めだかの楽校「西条のおいしい水～その特徴や問題点について～」 総合学習の時間に水ついでの授業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：三ツ城コミュニティーハウス ・参加者：三ツ城小学校の児童と保護者 30 名程度 	
事業者	<p>○（再掲）第 12 回水のグラウンドワーク（ひがしひろしま環境フェア共催） 西条の水についての講習、源流探訪、きき水を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：憩いの森公園 ・参加者数：東広島みどりの少年団小学 4～6 年生と保護者、西条農業高校生徒等 ・開催日：7 月 27 日 	
	<p>○麦刈り体験学習 昔ながらの麦刈りを実習。収穫後、うどん作りを体験します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：1,2 年生 ・開催場所：西濱圃場 ・開催日：6 月 17 日 	
	<p>○第 44 回公開講演会「九州大学伊都キャンパス生物多様生保全事業 ノーネットロスを目指すチャレンジ」 現在、移転が進められている九州大学において、移転地にいた植物や生物をどのように把握し守ってきたのかなどについてのお話を聞きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：広島大学東広島キャンパス ・参加者：一般（56 人） ・開催日：6 月 20 日 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		小倉 亜紗美氏
		西条・山と水の環境機構
		エコINNくろせ
		広島大学総合博物館

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
事業者	<p>○フィールドナビ開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 35 回フィールドナビ「ネイチャーゲームで遊ぼう！春編」 <p>緑鮮やかなキャンパスで、環境教育プログラムのひとつ「ネイチャーゲーム」を開催。簡単なゲームを通して五感を使って自然を感じ、参加者同士で体験を分かち合うことを目的としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 36 回フィールドナビ「二神山に登る！～里山の散策」 <p>東広島キャンパスに隣接する二神山に登り、植物・昆虫・水・城跡などについて学びました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 37 回フィールドナビ「海洋フィールド調査探検ツアー2013」 <p>広島大学が所有する練習船「豊潮丸」に乗船し船内設備の紹介や観測機器を用いた海洋調査を体験できる日帰りツアー。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 38 回フィールドナビ「ネイチャーゲームで遊ぼう！秋編」 <p>緑鮮やかなキャンパスで、環境教育プログラムのひとつ「ネイチャーゲーム」を開催。簡単なゲームを通して五感を使って自然を感じ、参加者同士で体験を分かち合うことを目的としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 40 回フィールドナビ「キャンパスの遺跡を歩く～先史・古代の人々の暮らし」 <p>キャンパス内の遺跡について、キャンパスの整備方針や環境などと調和した保存方法や活用の仕方などを遺跡を巡りながら学びました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：一般（のべ 177 人） ・開催場所：広島大学東広島キャンパス、二神山、広島湾 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		<p>広島大学総合博物館</p>

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
事業者	<p>○「環境学習会」電気代にチャレンジ（9・10月） 親子でおやつ作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：コープ東広島集会室 ・参加者：親子 20 組 ・開催日：8 月 27 日 	
	<p>○田植え・稲刈り体験学習 JA 主催活動への協賛。ココノエモチを植えた。 収穫後、餅を作った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：田植え 5 年生（児童・先生 21 名+地 域 13 名）、稲刈り 5 年生（20 名+7 名） ・開催場所：西濱圃場 ・開催日：5 月 22 日（田植え）、9 月 12 日（稲 刈り） 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		ひがしひろしま 環境家族
		エコINNくろ せ

18 利用しやすい環境情報の整備と発信

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市		
市民	<p>○FM 東広島を通じた広報 週に 1 時間、1クール（3か月間）のスポンサーとなり広報を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：6月～8月 	<p>ネットワーク組織であるエコネットひがしひろしまの会員が交流する要としてウェブサイトを立てています。平成 23 年度中に WG 用ページの新設や、各種申請紙のダウンロード等利便性を高めており、今後 Google マップ機能を活用した市内エネルギーマップなどの情報提供を行いたいと考えています。</p>
	<p>○古民家再生プロジェクト 活動成果発表会&餅つき 茅葺き民家再生プロジェクトの 1 年間の活動成果を、家主さんや協力して下さった一般の方へプレゼンしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：豊栄町能良 ・参加者：学生、一般（約 40 名） ・開催時期：3 月上旬 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
<p>・住民自治協議会の立場で言うと、すでに市の情報サイトを通じて情報提供をしている。これから、情報サイトとも連携をしていけばいいのではないか。</p> <p>・市の情報サイトは与えられた容量が少なく、あまり情報を掲載することができない。もっと、容量が増えれば、情報を充実させることができる。</p>		
<p>住民自治協議会のHPを見ても、内容が充実しているところと、そうでないところがある。行政からは住民自治協議会という言葉は耳にするが、実際にどんな活動をしているのか見えないところがあった。</p>		<p>エコネット ひがしひろしま</p>
		<p>近畿大学工学部 市川 尚紀氏</p>

19 環境保全活動への参加促進と取り組みの支援

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
	<p>○緑のカーテンコンテスト、ストップ地球温暖化ポスターコンクールの共催／審査</p> <p>市との共催事業として、コンテスト、コンクールを実施し、その審査・表彰（エコネット賞）を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：中央生涯学習センター ・参加者数：広報 WG（2 名）、緑のわか WG（2 名） ・開催日：10 月 1 日 	
	<p>○生涯学習フェスティバル</p> <p>加入団体と共にブース出展し、省エネ診断や木の実クラフト工作などとともにパネルで活動紹介や PR を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：東広島運動公園 ・対象者：会員・一般 	
市民	<p>○ワインと酒とエネルギーのつどい 2014</p> <p>東京電機大学東京千住キャンパスで行われた日本エネルギー学会主催の「最先端の省エネキャンパスセミナー」に参加し、最大限に活用されたヒートポンプシステム、世界初の連結縦型蓄熱槽、高効率エアフローウインドウ、聴講システムと連動した教室の空調・照明管理などを見学しました。これらを基に、昨年度に引き続いて開催した「ワインと酒とエネルギーのつどい 2014」では、シンポジウムのテーマを「エネルギー自立のための省エネを考える」として、4名の演者に、ヒートポンプの基礎知識、水のパッシブデザイン、中期的に実施事業者に得になると共に地場産業振興・雇用拡大の寄与をする省エネ対策、東広島市内の病院への温暖化対策事例の紹介などを行って頂きました。</p>	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		エコネット ひがしひろしま
		広島大学 佐藤 高晴氏

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○第 20 回東広島市生涯学習フェスティバル 蛍籠作りコーナー、家庭省エネ診断を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：省エネ診断参加人員 60 名 ・対象者：一般住民 ・開催日：11 月 2 日～3 日 	
	<p>○第 3 回東広島環境フェア 竹炭アート作り、蛍籠作りコーナー、省エネ診断コーナー（エコ INN くらせ担当 8 名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：一般住民 ・開催場所：中央生涯学習センター＆西条運動公園グラウンド ・開催日：7 月 28 日 	
	<p>○第 20 回黒瀬町健康福祉まつり出展 エコ INN くらせブース出展 酵素肥料、竹炭消臭袋、クン炭 etc 販売コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：一般住民（家庭省エネ診断 16 名、竹炭アート作りコーナー 39 名） ・開催場所：黒瀬生涯学習センター ・開催日：10 月 27 日 	
	<p>○脱温暖化フェア 竹炭アート、籾殻クン炭の展示。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：産業会館西展示場 ・参加者：一般住民（エコ INN くらせ） ・開催日：11 月 23 日 	
	<p>○日帰りエコツアー（世羅町） 環境省の「地域主導型再生エネルギー事業化検討事業化検討」モデル地域に選ばれた世羅町で実施されたセミナーに参加するとともに先進的な取り組み事例を視察しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：世羅町 ・参加者：会員、一般（約 10 名） ・開催日：2 月 21 日 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		エコINNくろせ
		エコネット ひがしひろしま

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○Green Drinks Saijo Vol.6「フェアトレードで、世界と繋がるハッピーライフ」 フェアトレードについて紹介しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：酒泉館 ・参加者：一般（約 30 名） ・開催日：10 月 26 日 	
	<p>○黒瀬川の e-co 隊に参加して、夢ひろいのお手伝いに参加</p>	
	<p>○環境フェア 杉の間伐材を利用したアイス作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：生涯学習センター ・参加者：19 人 ・開催時期：7 月 	
	<p>○夢、感動プロジェクト 杉の間伐材を利用したアイス作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：木谷小学校 ・参加者：19 人 ・開催日：1 月 9 日 	
	<p>○生涯学習フェスティバル 家庭の省エネ診断 環境省 温暖化対策室作成の家庭の省エネ推進の 為のエコ診断プログラムを用いてのエコ診断・ 省エネリコメンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診断家庭：約 15 家庭 ・開催場所：東広島運動公園 	
	<p>○生涯学習フェスティバル 木の実の工作教室、省エネ診断</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：東広島運動公園 ・開催日：11 月 2 日、3 日 	
	<p>○ひがしひろしま環境フェア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7 月 27 日 	
	<p>○水質検査 入野川の 8 つの支流で水質検査を実施しまし た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：毎月 1 回 	

巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		小倉亜紗美氏
		串・やき鳥 くらのすけ
		ゆーもあファク トリー
		高鷹 生男氏
		ひがしひろしま 環境家族
		入野の環境を考 える委員会

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○ひがしひろしま環境フェア2013 環境フェアの共催団体として、環境フェア実行委員会の構成員として運営に関わりました。また、ブース出展等による活動紹介や PR を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：中央生涯学習センター、西条中央公園グラウンド ・対象者：一般 ・開催日：7月28日 	
	<p>○（再掲）野の花を後世に次のことを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25.2.25 播種分のリンドウ仮植 ・H25.2.25 播種分のフシグロセンノウ、H24.6.10 挿芽分のカザグルマ、カワラナデシコ、ワレモコウの苗配布 ・カザグルマ挿芽 ・フシグロセンノウ播種 ・ササユリ袋蒔き ・H23.11.12 播種分約 80 球、H24.11.23 袋蒔き分約 450 球植え替え ・開催場所：戸野地域センター ・参加者：10 人 ・開催回数：年 5 回 	
	<p>○第 5 回匠の技 グループに分かれ本立てを作りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：乃美尾小学校 ・対象者：児童（26 名+6 名） ・開催日：8 月 23 日 	
	<p>○（再掲）エコ INN くらせ講習会 安藤忠男先生「籾殻くん炭活用について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：黒瀬生涯学習センター ・対象者：会員、一般（参加者 48 名） ・開催日：10 月 12 日 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		エコネット ひがしひろしま
		ふれあいの里 戸野
		エコINNくろせ

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○蛍籠づくり 麦わらを作って、蛍籠を編んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：乃美尾小学校体育館 ・対象者：児童（10名+5名） 	
	<p>○竹炭アート作り 工作の時間に、竹炭効果の説明を聞いた後、生徒たちが準備した花や枝を竹炭に飾り付けました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：板城西小学校 ・参加者：3年生（12名+11名） ・開催日：1月28日 	
	<p>○保光川ハウマッチでのミニ講演 黒瀬川の水及び水生生物の講演を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数：50人（小学生） ・開催場所：保光川周辺 	
	<p>○昆虫キッズあつまれ！&黒瀬川クリーン作戦 黒瀬川土手での昆虫採集と昆虫に関する解説をしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：黒瀬川・三ツ城小学校 ・対象者：小学生とその家族 ・開催日：10月19日 	
	<p>○ひろしま森づくり安全学校 東広島市・憩いの森教室森づくりビギナー、森づくりリピーター研修会・審査会（共催）</p> <p>座学：安全な作業活動について 実技：指さし確認、受け口づくり、追い口切り、クサビ・ロープの使用、伐倒、材の安定確認、枝払い、玉切り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：東広島市憩いの森公園 ・参加者：西条・山と水の環境機構、その他ボランティア延 10人 ・開催日：9月14日、28日、29日 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		エコINNくろせ
		かっぱのおうち
		広島大学 中坪 孝之氏
		西条・山と水の環 境機構

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○第 15 回広島大学ボランティアセミナー ボランティア実践・環境コースの指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア体験 ①除伐・運搬（小川周辺）、ボランティア体験 ②炭焼きレクチャー、窯・薪割り見学、ボランティア体験 ③除伐材のチップ化体験、レクリエーション： 自然観察、龍王の名水のきき水（西条の水レクチャー） <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：東広島市憩いの森公園 ・参加者：広島大学学生 男子8、女子5 計 13 人(V-pro メンバーを含む) ・開催日：11 月 9 日 	
	<p>○環境省 うちエコ診断 環境省 温暖化対策室作成の家庭の省エネ推進の為にエコ診断プログラムを用いてのエコ診断・省エネリコmend</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診断家庭：10 家庭 ・開催場所：切田上組 会館、HIP 交流室、東広島市役所、乃美尾ふれあい会館 	
	<p>○炭入れ作業や水質検査の体験学習 河川への炭入れ作業、及び水質検査の体験学習を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：入野小学校 4 年生（21 人）、先生（2 人） ・開催日：6 月 25 日 	
	<p>○（再掲）沼田川流域周辺の美観づくり 美観づくりの一環として桜植樹地の草刈り作業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：3 か所の沼田川流域 ・参加者：自治協議会会員 20 名～30 名 ・開催時期：6 月～9 月 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		西条・山と水の環境機構
		高鷹 生男氏
		入野の環境を考える委員会
		草が城の里・河戸自治協議会

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
市民	<p>○（再掲）県道 33 号線沿い花畑づくり<芝桜> 美観づくりの一環として芝桜植地の草取り作業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：3 か所の花畑づくり ・参加者：自治協議会会員 20 名～30 名 ・開催時期：6 月～9 月 	
	<p>○ライトダウンキャンペーン 広島大宇宙科学センター主催イベント（光害についての講演や星空観察会を実施）の後援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：東広島市立三ツ城小学校 ・開催日：8 月 9 日 	
事業者	<p>○西条酒蔵×天文学ーライトダウン in 東広島 2013 緊急プレイベント ライトダウンイベントの事前イベントとして、サイエンスカフェ形式で光害問題の啓発活動を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：賀茂輝酒造株式会社 カモキホール ・参加者：市民 約 40 名参加 ・開催日：7 月 26 日 	
	<p>○伝統的七夕の夜に星を見ようーライトダウン in 東広島 2013 光害の啓発のため、西条地域を中心に旧暦の七夕（2013 年 8 月 13 日）前の夜空の暗い時期に合わせてライトダウンを呼びかけ、三ツ城小学校で星を見る会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：西条地域 三ツ城小学校 ・参加者：市民、事業者 約 400 名参加 ・開催日：8 月 9 日 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
		草が城の里・河戸 自治協議会
		エコネット ひがしひろしま
		広島大学宇宙科 学センター

取組 主体	平成 25 年度 取り組みの実施状況	課題及び今後の方向性
事業者	<p>○（再掲）苗木の植樹や間伐による森林整備活動 民間企業や地元住民が行う森林整備活動に参加し、植樹・間伐作業指導を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：長寿の森（八本松町吉川） ・参加者：民間企業、地元住民等 ・開催日：4月27日、10月26日 	
	<p>○間伐材等を用いて木炭の製造、炭の施用 近隣小学生を対象に、自然学習として、山林への炭の施用を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：田口森林組合 ・参加者数：従業員 3 人 	

環境審議会での意見・提言等	パブリックコメントでの意見・提言等	実施主体 (部署・団体等)
	吉川長寿会が「長寿の森」の草取り、剪定など年間5回くらい実施しているが、大変良いことと思う。	賀茂地方森林組合
		平原建設(株)

東 広 島 市 の 環 境 活 動

(環境活動事例集)

2014年(平成26年)版

平成 27年 3 月

編 集 発 行 東 広 島 市 生 活 環 境 部 環 境 対 策 課

所 在 地 〒 7 3 9 - 8 6 0 1

東 広 島 市 西 条 栄 町 8 番 2 9 号

電 話 (0 8 2) 4 2 0 - 0 9 2 8

